

■松花堂昭乗 画僧, 能書家。公武斡旋に奔走。画はのちに松花堂流といわれ, 書は“寛永三筆”の一人に数えられた。
しょうかどうしょうじょう
本能寺の変・1582= 和泉国堺で生まれる。

秀吉全国統一1590= 8歳: 男山に入寺,
土農工商公布1591= 9歳:

方広寺大仏殿1593=11歳: この頃, 一兄の仕えていた一乗院門跡尊勢の兄近衛信尹に仕える。

豊臣秀吉没・1598=16歳: 石清水八幡宮に入り, 出家。滝本坊実乗に師事して密教を学び,

関ヶ原の戦い・1600=18歳: のち, 権僧都宝弁について灌頂を受け, 阿闍梨となる。

家康駿府退隠1607=25歳:

島津琉球支配1609=27歳:

また, 狩野山楽に画を学んでいて,

大坂夏の陣・1615=33歳: 大坂冬の陣で, 山楽を匿っていたことから, 厳しい詮索を受けるも, 事なきを得,
徳川家康没・1616=34歳:

.....1618=36歳:
菱垣廻船始・1619=37歳: *徳川義直と近衛信尋を対面させるべく奔走,

徳川家光将軍1623=41歳: 将軍徳川秀忠と家光の上洛の際にも, 準備に奔走し,
イバニ断交・1624=42歳: 近衛信尋の推挙で, 将軍家書道師範となり, 江戸に下向。

人身売買禁止1626=44歳: 徳川義直を主宰とする茶会を開くなど, 公武間の斡旋につとめ,
紫衣勅許無効1627=45歳: *実乗が没したため, 滝本坊の住職となり, 滝本坊と号す。
.....1628=46歳: 大徳寺で, 江月宗元のため, 小堀遠州・狩野探幽と絵を描き, 遠州が滝本坊に茶室をつくってくれる。

徳川秀忠没・1632=50歳: この前後, 盛んに茶会を開き,

鎖国令Ⅱ・1634=52歳:

東照宮完成・1636=54歳: 石清水八幡宮の石の鳥居に刻む。

島原の乱始・1637=55歳: *滝本坊が焼失したため, 住職を弟子乗淳にゆずり, 滝本坊の一隅に松花堂という小さな方丈をたてて閑居し, 自らこれを号とする。

島原の乱終・1638=56歳: 江月と詩歌を作り, 「松花堂芳野道の記」を著わす。

鎖国令Ⅴ・1639=57歳: 「僧形八幡像図」を描いて, 没した。

画は山水・人物・花鳥画を得意とし, 大和絵風な彩色画もある。滝本坊を継いだ人々が代々画をよくしたのでのちに松花堂流ともいわれた。書は, 近衛信尹・本阿弥光悦と共に寛永三筆の1人に数えられた。